

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

<施工の前に>



注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- シーリング材は現場で手配してください。
- 崖上や風の通り道等の強風地域および豪雪地域への施工は避けてください。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
・φ4ネジ：2.5N・m ± 0.5N・m (25±5kgf・cm)



ポイント

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工場所の寸法に製品が正しく納まるか確認してください。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。

🔑ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全带、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

<基礎工事についてのご注意>

⚠ 注意

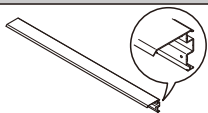
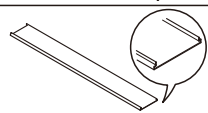
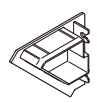

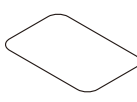

- 基礎は弊社指定の寸法以上にしてください。強度低下の原因になります。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。強度低下の原因になります。
- 養生期間は十分にとり、その間に重い物をのせたり、振動を与えないでください。

🔑ポイント


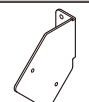









- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、施工中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。

1. 梱包明細表

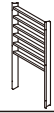

【1】垂木掛け部材

名 称	略 図	員数		
		1スパン用	2スパン用	3スパン用
垂木掛け		1	1	1
垂木掛けカバー		1	2	3
垂木掛け端部キャップ (L)		1	1	1
垂木掛け端部キャップ (R)		1	1	1
注意シール		1	1	1
【1-1】φ6×100六角コーチスクリュー		3	5	7
取付説明書〈C431〉	—	1	1	1
取扱説明書〈UC029〉	—	1	1	1

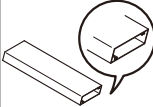

【2】柱セット

名 称	略 図	員数		名 称	略 図	員数	
		端部用	中間用			端部用	中間用
端部柱 (L)		1	—	柱取付金具 (L)		2	1
端部柱 (R)		1	—	柱取付金具 (R)		2	1
柱正面用		—	1	柱接続金具		2	1
柱上部用		2	1	柱接続金具裏板		2	1
柱カバー正面用		2	1	柱間キャップ (L)		2	1
柱カバー上部用		2	1	柱間キャップ (R)		2	1
縦桟端部用 (L)		1	—	【2-1】φ4×13ナベドリルネジ		26	16
縦桟端部用 (R)		1	—	【2-2】φ4×12トラスタッピンネジ3種		12	6








【3】 パネル

名 称	略 図	員数	
		正面用	上部用
正面用		1	—
上部用		—	1

【4】 追加用横棧

名 称	略 図	員数
横棧		1
【4-1】 φ4×20ナベタッピンネジ2種		4

【5】 クリーンハンガー **オプション**

名 称	略 図	員数
ハンガー本体		2
取付ベース		2
スペーサー		2
M4ターンナット		5
シール		4
【5-1】 M4×40トラス小ネジ		5
【5-2】 φ4.1×45丸木ネジ		5
取付説明書〈E035〉	—	1
取扱説明書〈UE024〉	—	1

2. 基本寸法と各部の名称

2-1 側面図

(1) 3尺

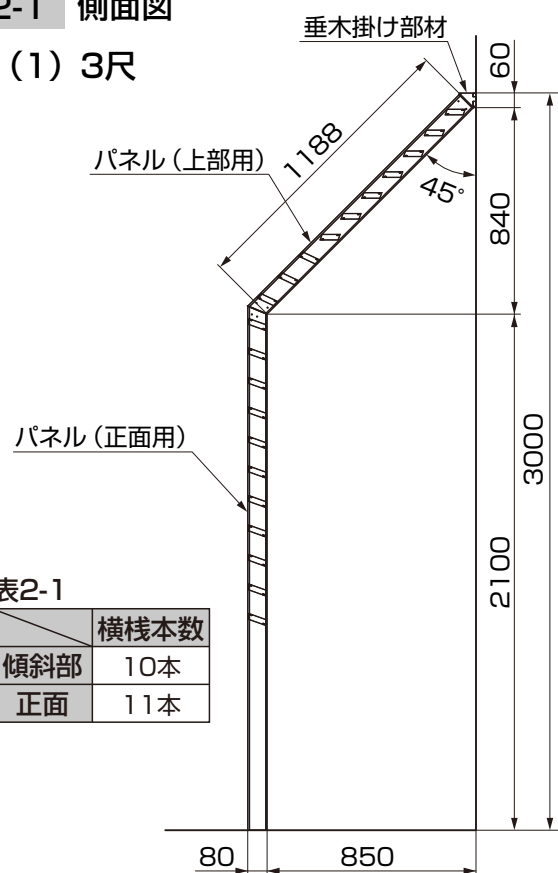


表2-1

	横棧本数
傾斜部	10本
正面	11本

(2) 4尺

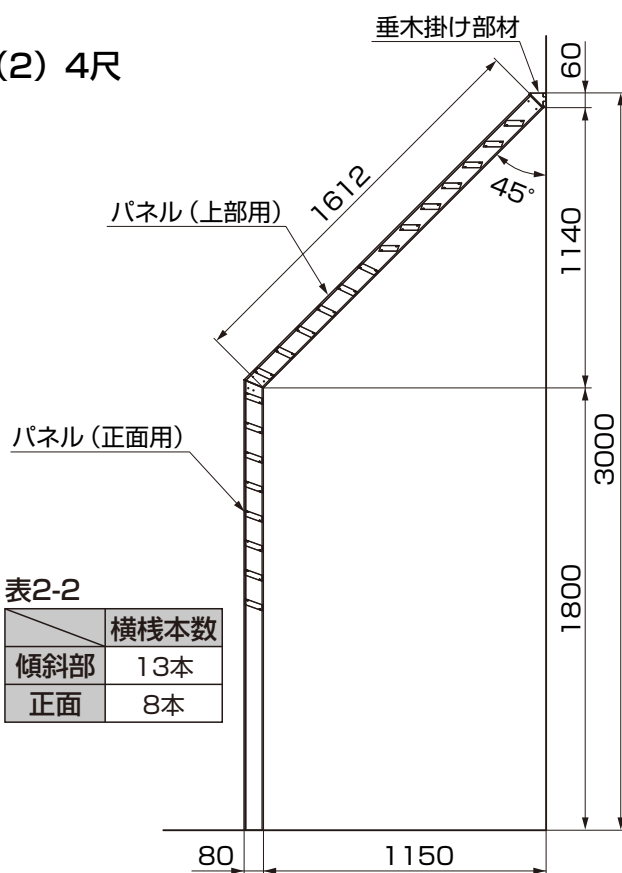
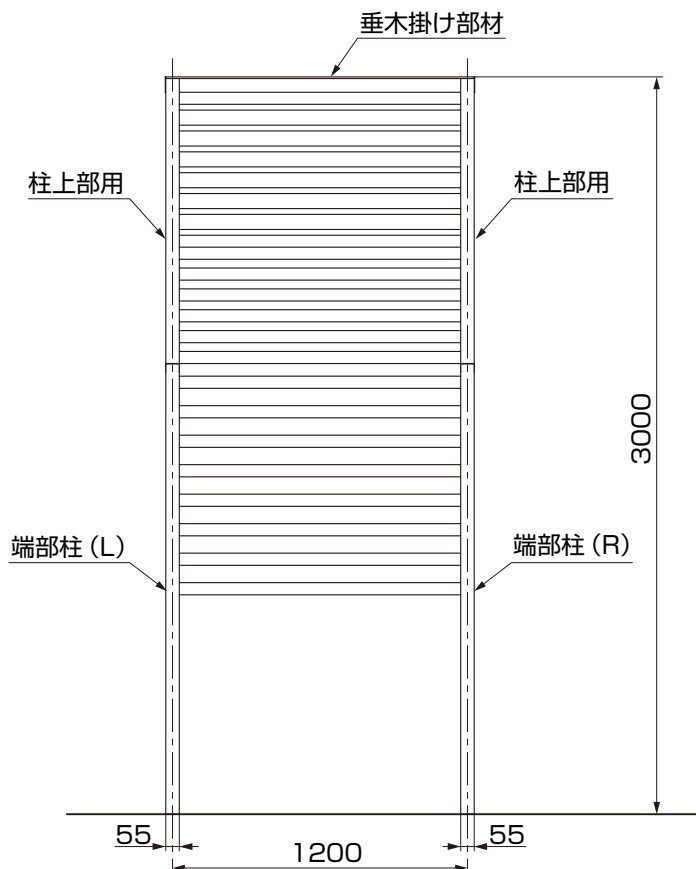


表2-2

	横棧本数
傾斜部	13本
正面	8本

2-2 正面図

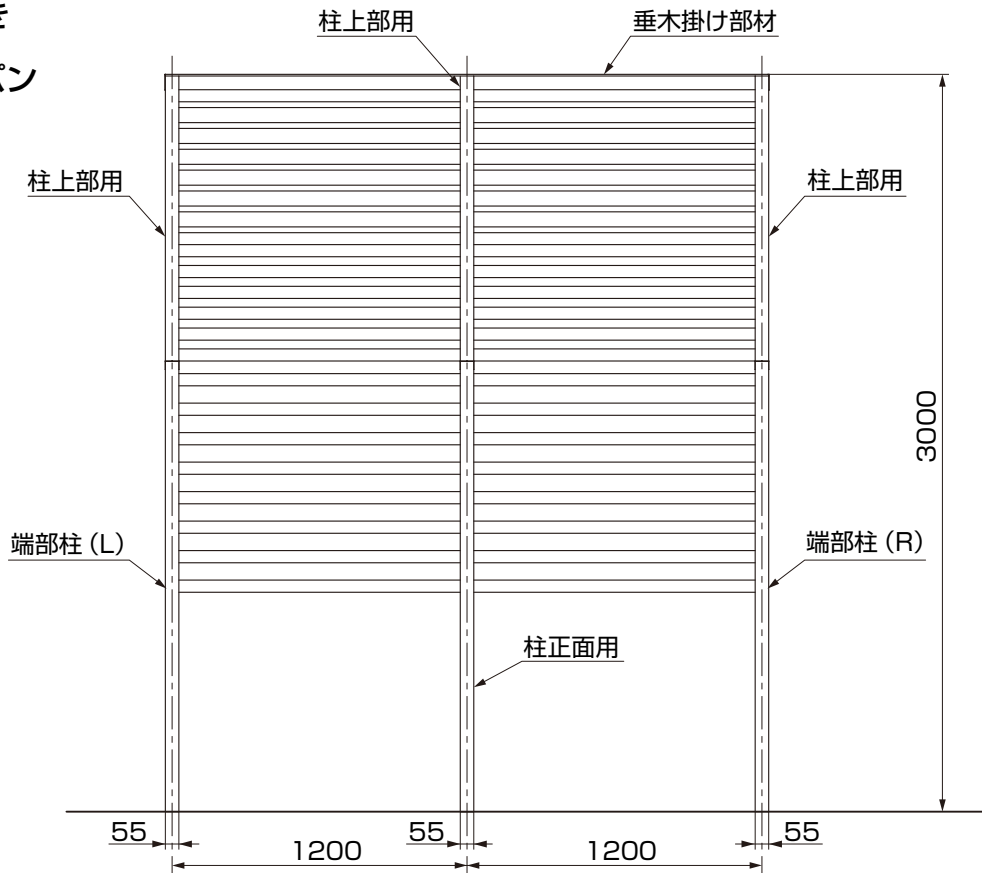
(1) 1スパン



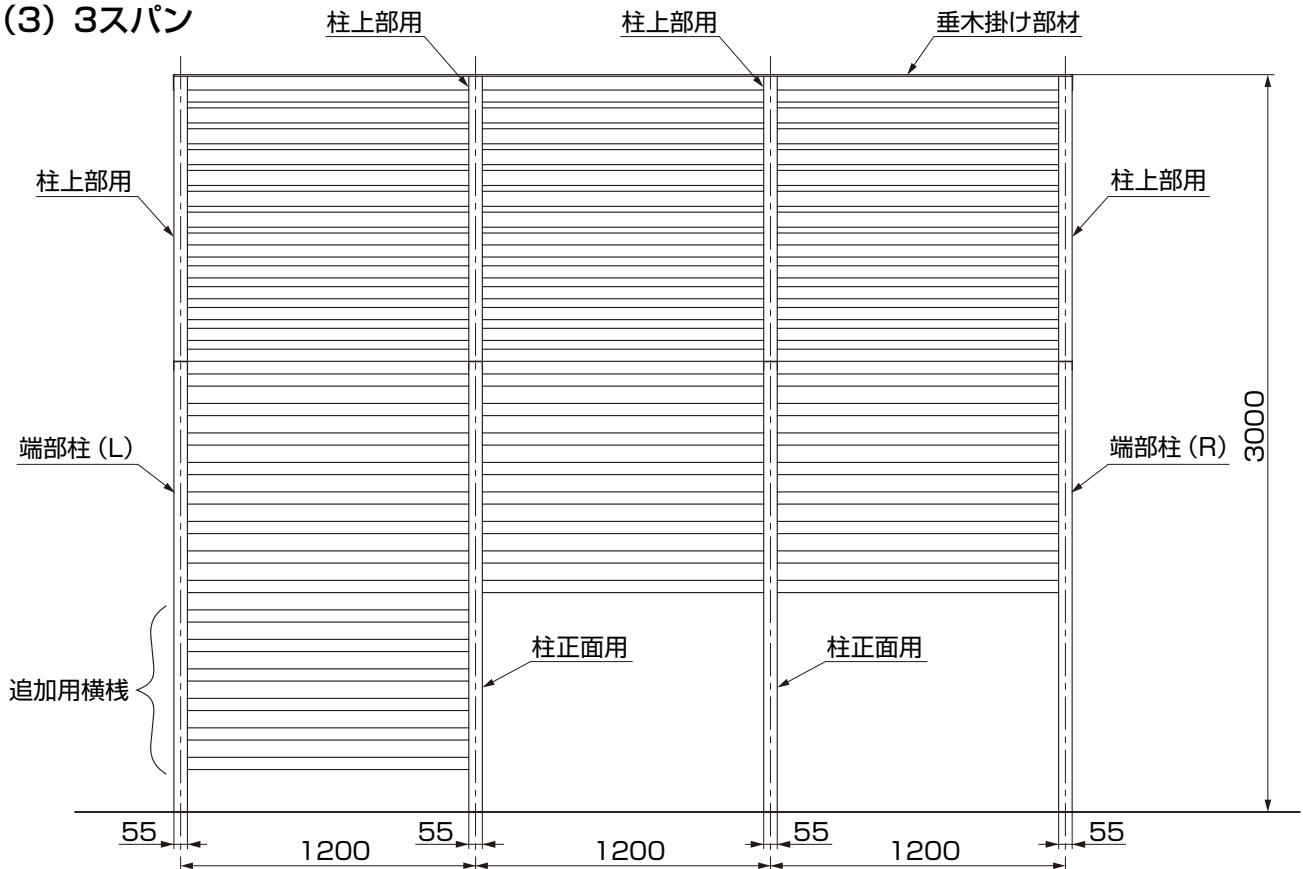
2. (つづき)

2-2 つづき

(2) 2スパン



(3) 3スパン



3. 基礎の施工

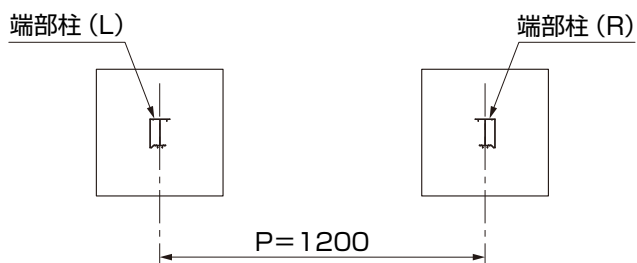


図3-1 1スパン

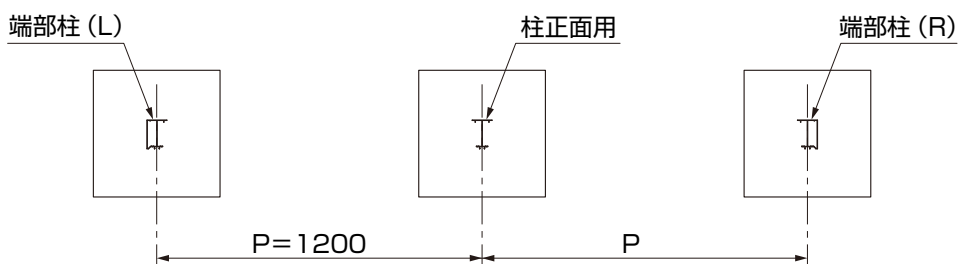
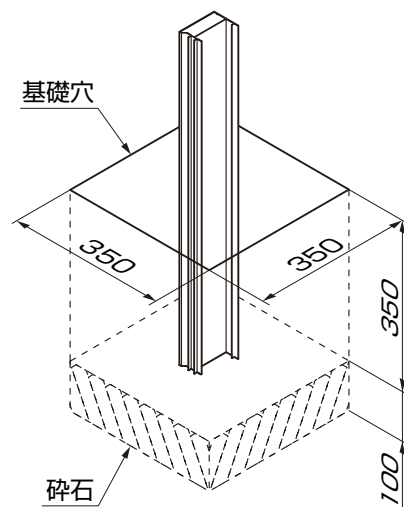


図3-2 2スパン

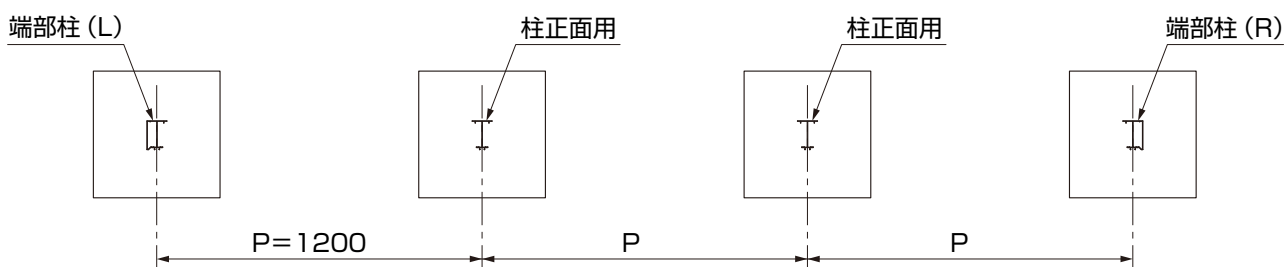


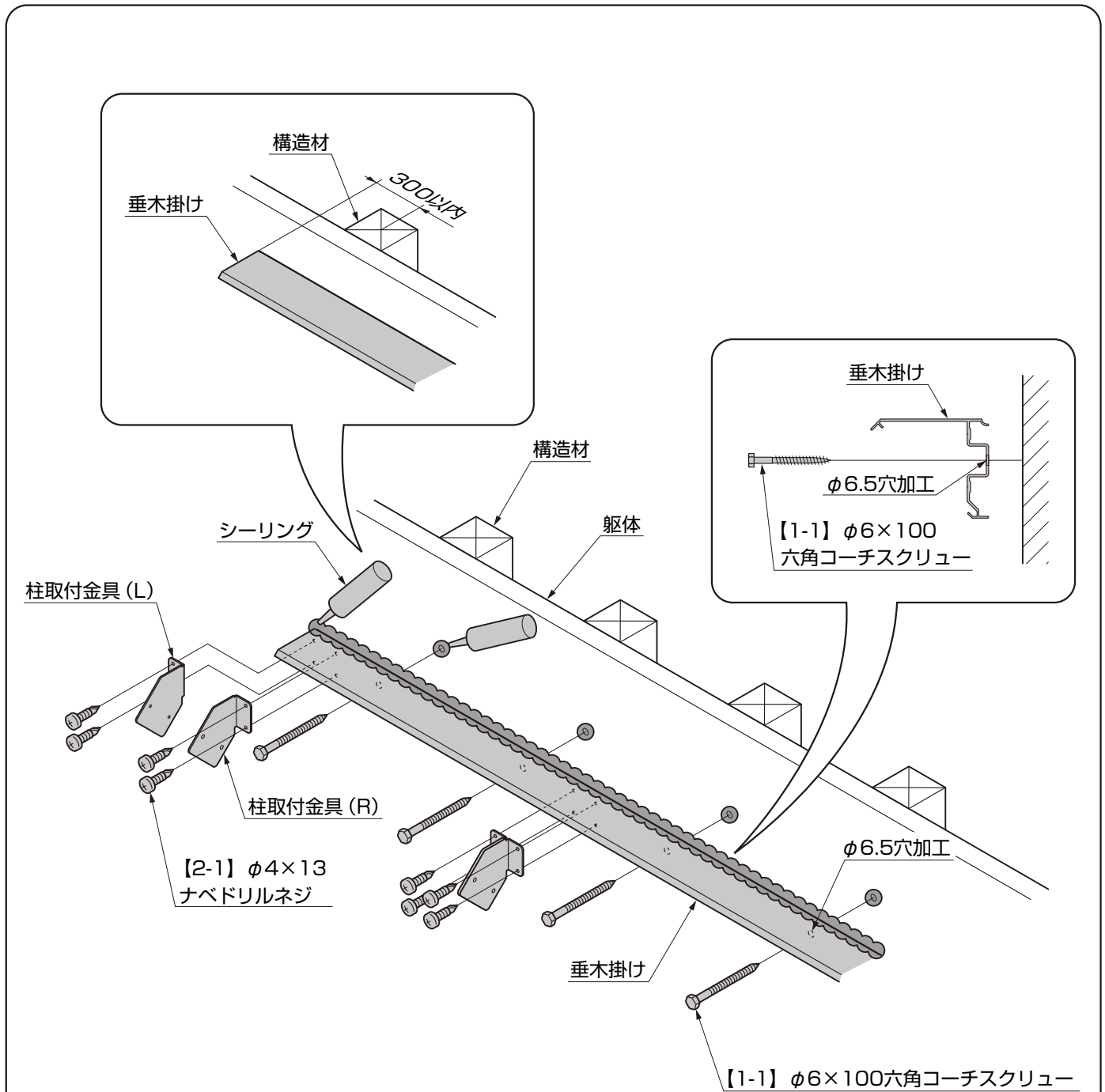
図3-3 3スパン

①基礎穴を掘り、基礎の下に砕石を敷いてください。

 **補足**

●柱の埋込みは、本体組立て後に行ないます。

4. 垂木掛けの取付け



- ① 構造材に合わせて、垂木掛けにφ6.5の穴加工をしてください。
- ② 垂木掛けを【1-1】で取付けてください。
- ③ 柱取付金具を垂木掛けに【2-1】で取付けてください。

⚠ 注意

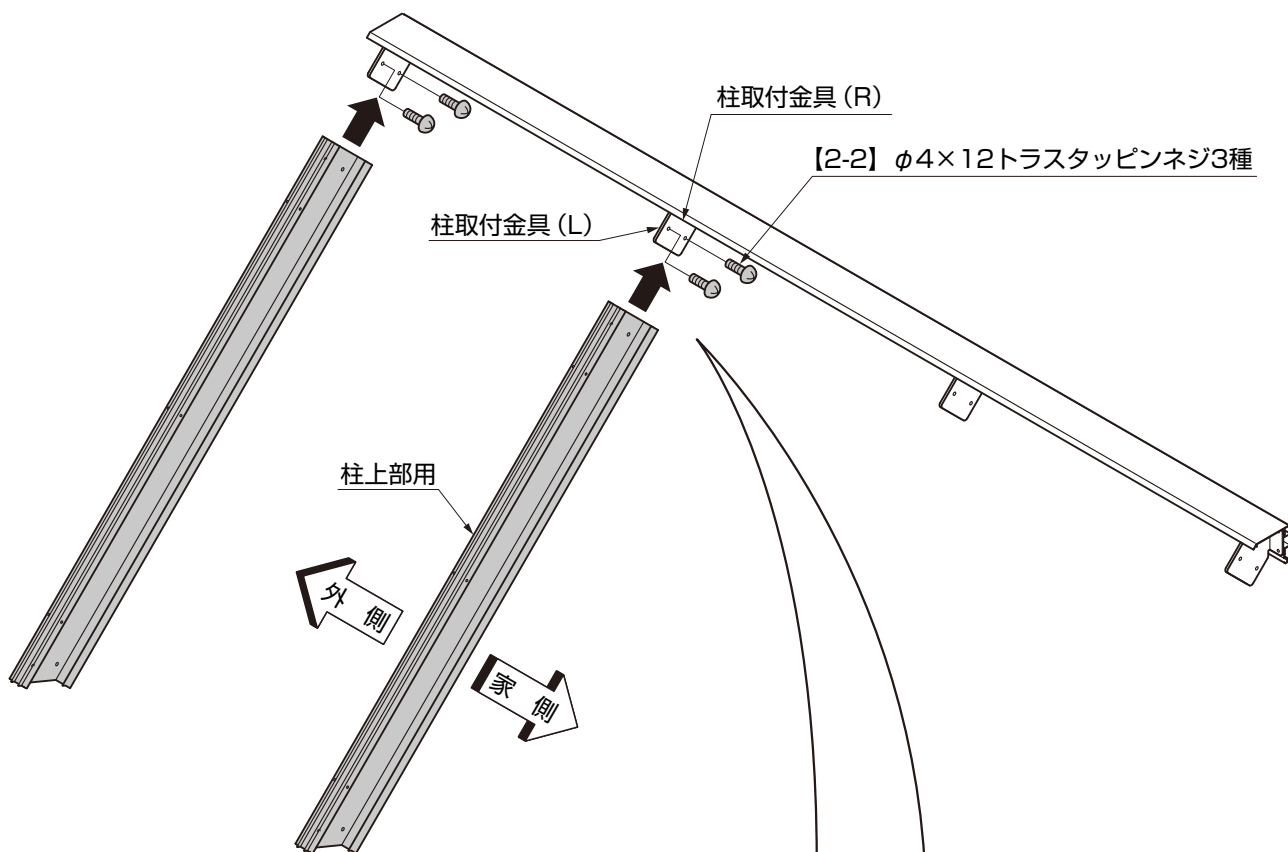
- 垂木掛けは強度確保のため、必ず躯体の柱、間柱等の構造材に取付けてください。

🔑 ポイント

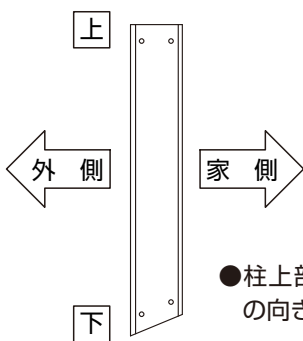
- 指定の箇所には必ずシーリングしてください。

5. スクリーンの取付け

5-1 柱上部用の取付け

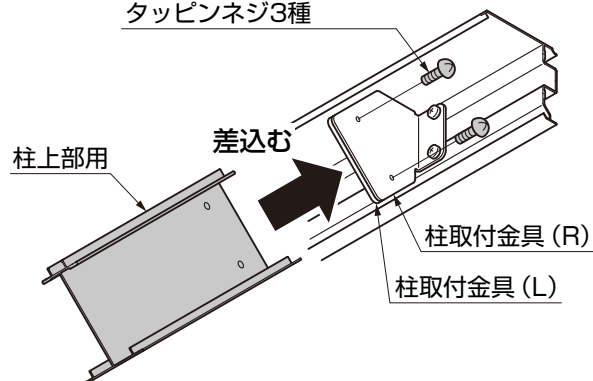


ポイント



●柱上部用には取付けの向きがあります。

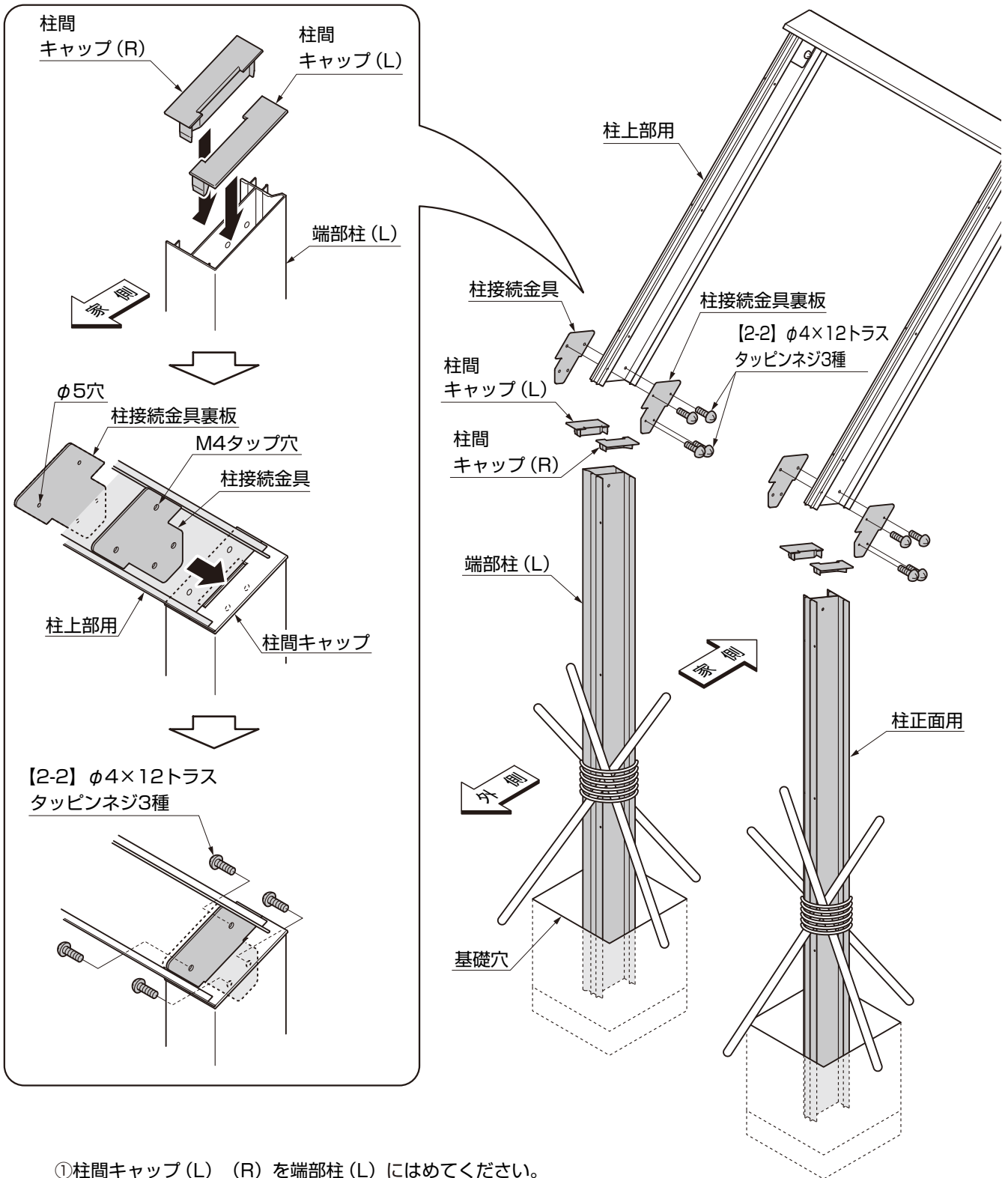
[2-2] φ4×12トラスタップンネジ3種



①柱上部用を柱取付金具 (L) (R) のすき間に差込み、[2-2] で取付けてください。

5. (つづき)

5-2 端部柱、柱正面用の取付け



- ① 柱間キャップ (L) (R) を端部柱 (L) にはめてください。
- ② 端部柱 (L) を基礎穴に建込み、柱上部用を柱間キャップに乗せてください。
- ③ 柱接続金具と柱接続金具裏板を柱間キャップの長穴に差込んでください。
- ④ 柱上部用と柱接続金具、裏板を【2-2】で固定してください。
- ⑤ 柱正面用も同様に取付けてください。

5-3 追加用横棧の取付け ※追加用横棧を取付ける場合の作業です。

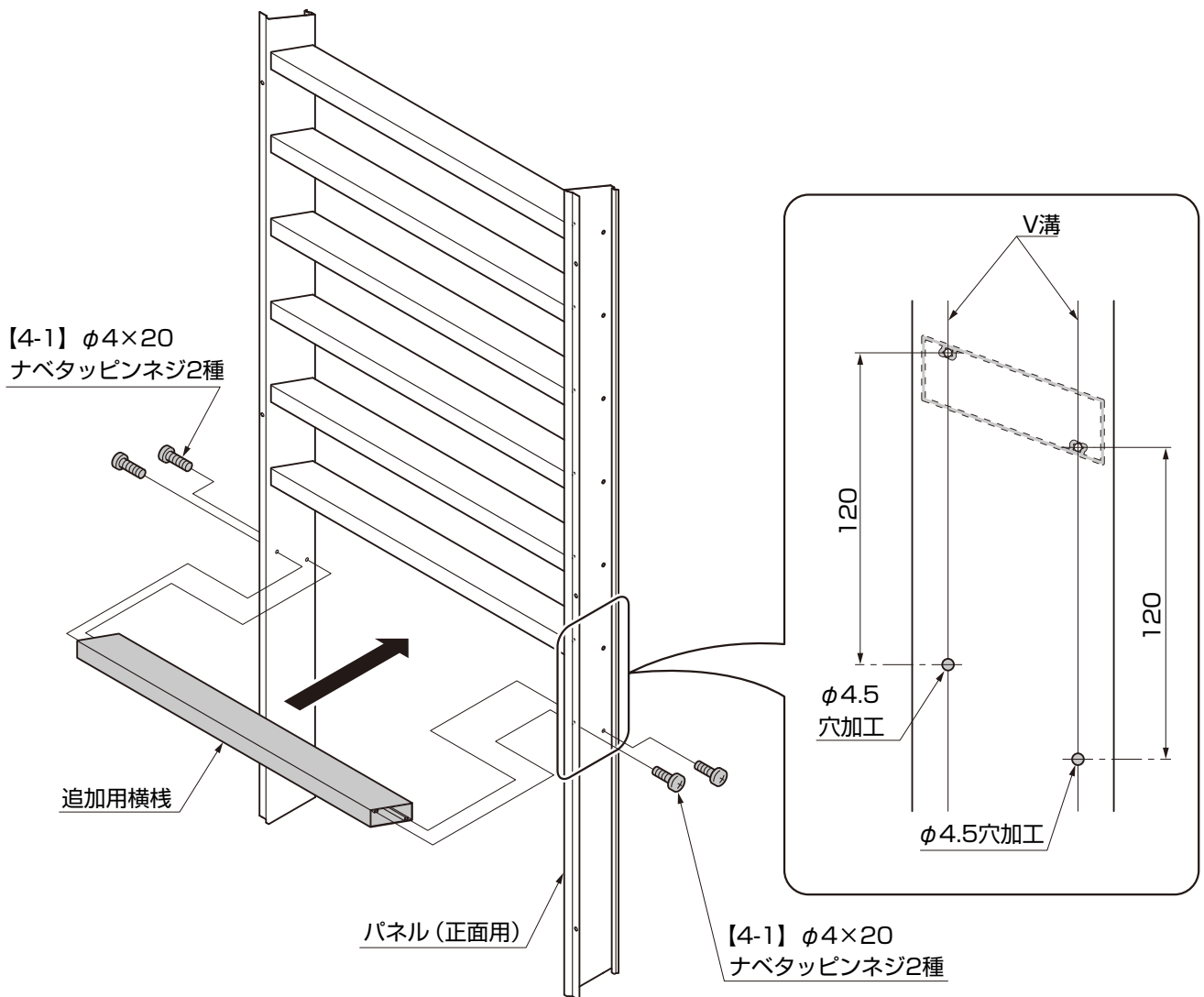
ポイント

- 追加用横棧の取付けは、パネル（正面用）を柱に取付ける前に行なってください。
後からの取付けは作業が困難になります。

表5-1

パネル (正面用)	追加用横棧本数
3尺	6本
4尺	7本

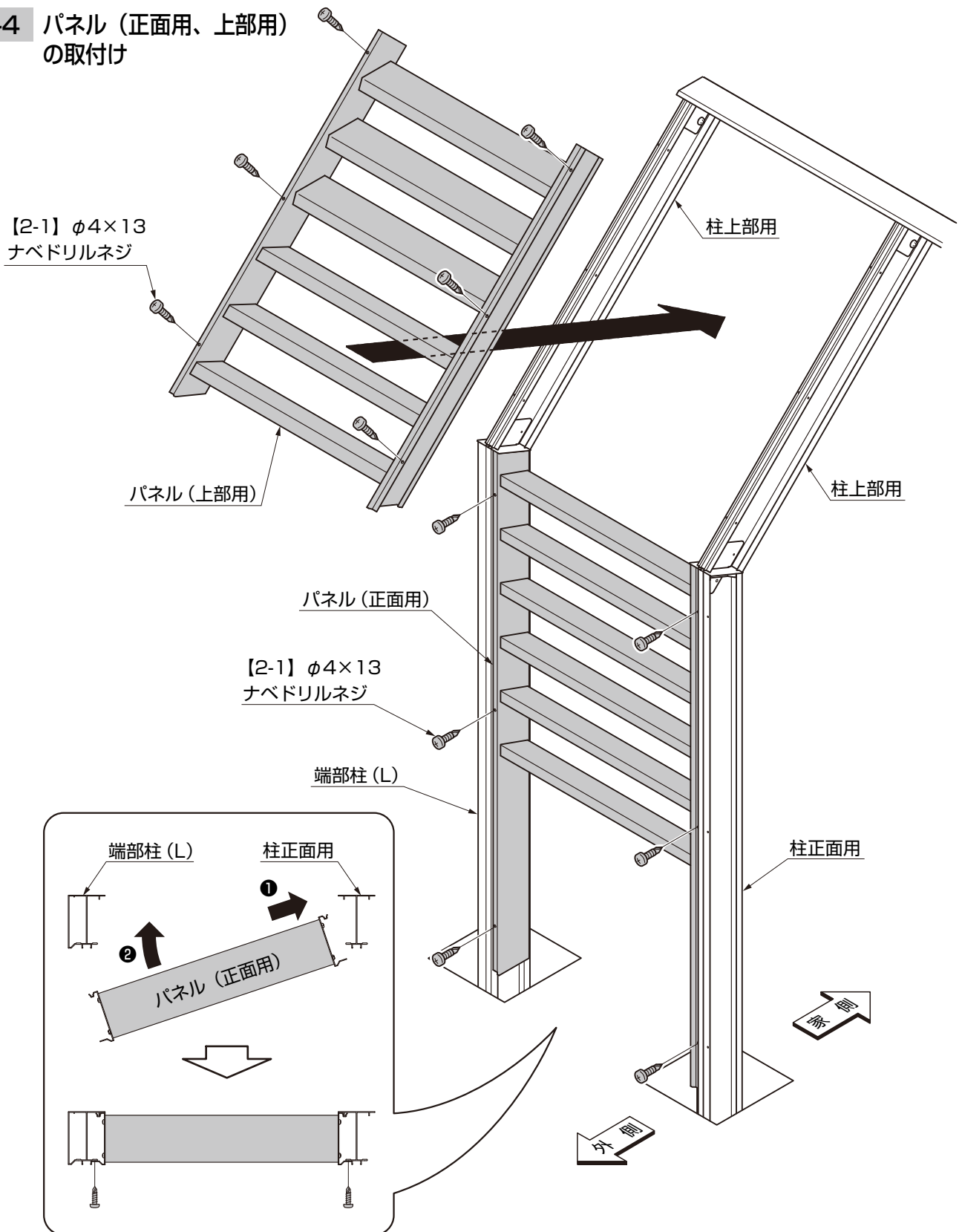
※取付けピッチ120mmの場合



- ①パネル（正面用）にφ4.5の穴加工をしてください。
- ②追加用横棧を【4-1】で取付けてください。

5. (つづき)

5-4 パネル（正面用、上部用）の取付け



- ① パネル（正面用）を端部柱（L）と柱正面用に【2-1】で取付けてください。
- ② パネル（上部用）を柱上部用に【2-1】で取付けてください。
- ③以降 5-1 ~ 5-4 と同じ手順で、2スパン目と3スパン目のスクリーンを施工してください。

メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

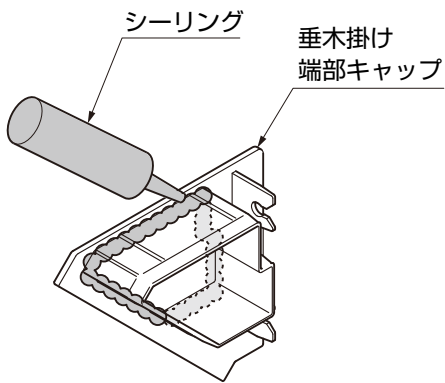
.....

.....

.....

6. カバー、キャップの取付け

6-4 垂木掛け端部キャップの取付け

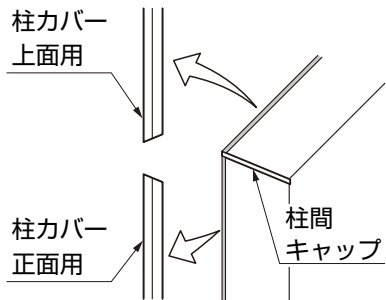


6-1 縦棧端部用 (L)

柱上部用

6-2 柱カバー上部用

ポイント



- 柱カバーは斜めカットされている方を柱間キャップ側に向けて取付けてください。

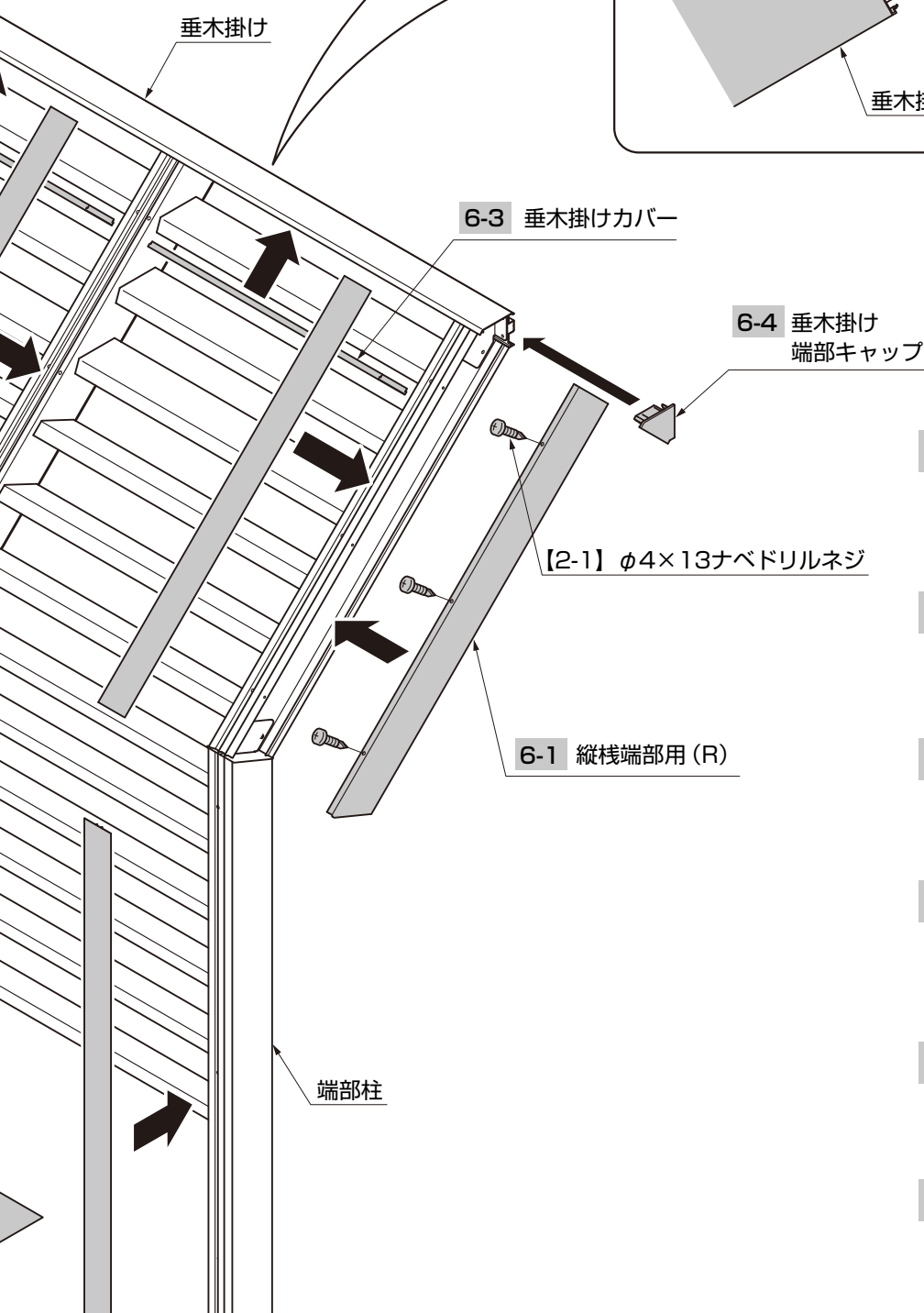
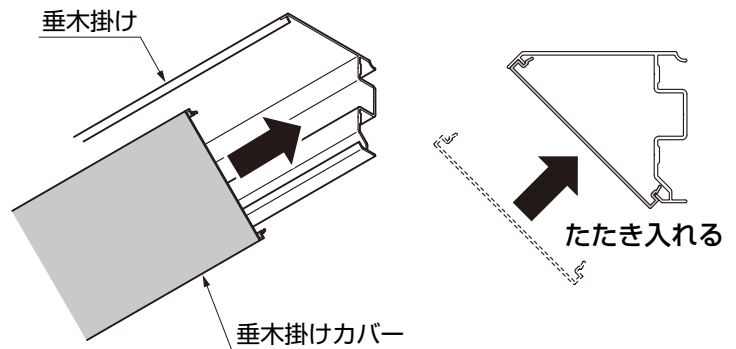
6-6 φ6水抜き穴 (対面)

6-5 基礎

6-2 柱カバー正面用

柱正面用

6-3 垂木掛けカバーの取付け



6-1 縦椽端部用の取付け

- ① 縦椽端部用を両端の柱上部用に【2-1】で取付けてください。

6-2 柱カバーの取付け

- ① 柱カバー正面用、上部用を各柱にたたき入れてください。

6-3 垂木掛けカバーの取付け

- ① 垂木掛けカバーを垂木掛けにたたき入れてください。

6-4 垂木掛け端部キャップの取付け

- ① 垂木掛け端部キャップを垂木掛けにシーリング材で取付けてください。

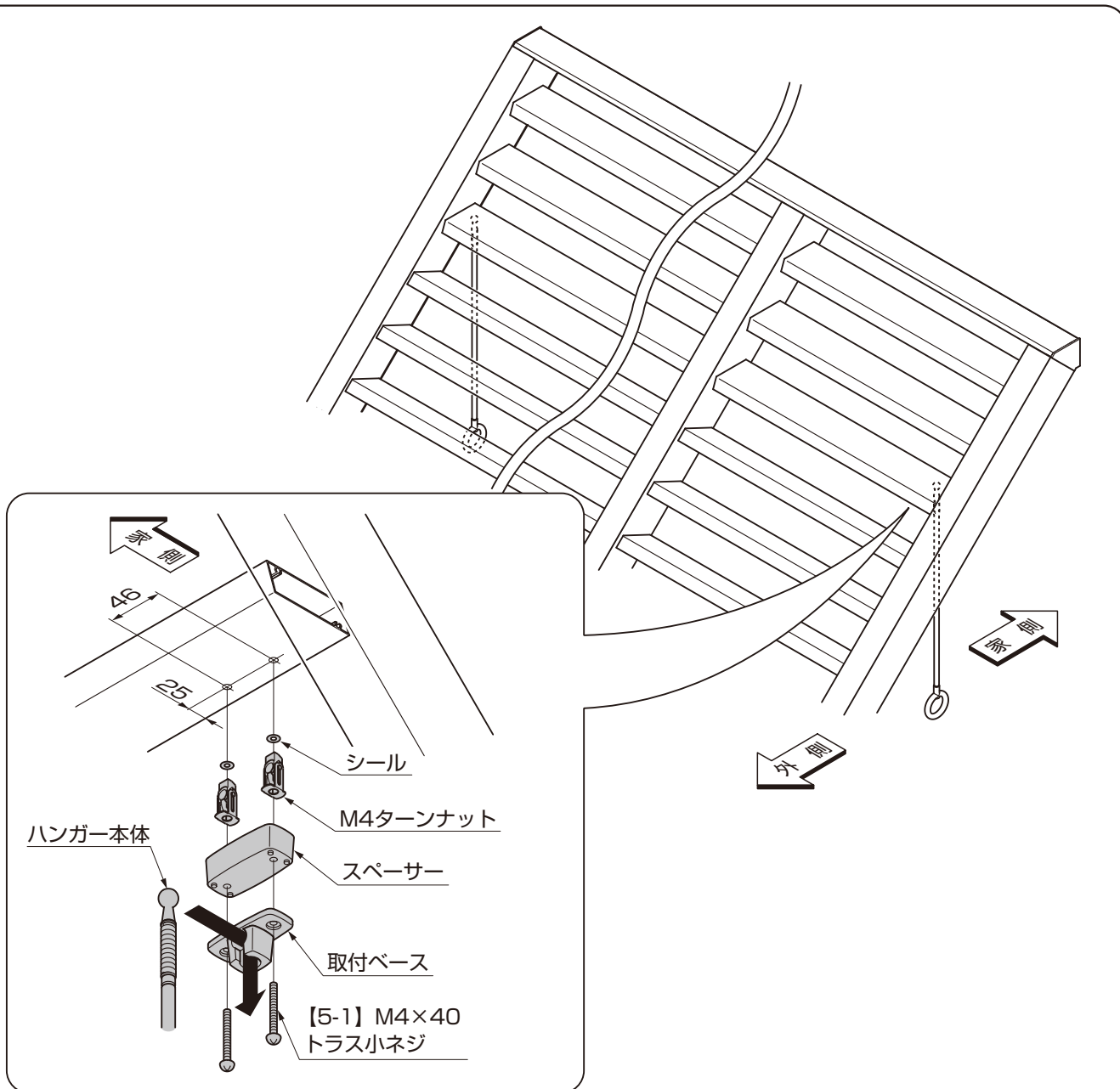
6-5 柱の埋込み

- ① 基礎にコンクリートを打設してください。

6-6 水抜き穴の加工

- ① 端部柱、柱正面用に水抜き穴をあけてください。

7. クリーンハンガーの取付け **オプション**



- ①横棧に下穴φ8をあけてください。
- ②下穴部にシールを貼り、M4ターンナットを差込んでください。
- ③スペーサーと取付ベースを横棧に【5-1】で取付けてください。
- ④ハンガー本体を取付ベースに取付けてください。

補足

- ハンガーの取付間隔は、使用する竿の長さに合わせてください。
- ハンガーの長さ調節は、クリーンハンガーに付属の説明書を参照してください。

取説コード

C431

JZZ624843A
201301A_1039
201607B_1039